

青少年健全育成の ために寄附金



▲寄附金を手渡すライオンズクラブの皆さん

岩井ライオンズクラブ（石塚正樹会長）から「青少年の健全育成のために活用して欲しい」と現金20万円を寄附していただきました。同クラブが開催したチャリティーゴルフで参加者から募金していただいたもので、青少年育成坂東市民会議などの活動に対して活用させていただきます。

青少年育成坂東市民会議は、次代をになう青少年が心身ともにたくましい人間として成長できるよう、「親が変われば、子どもも変わる」運動などの活動を進めています。

文部科学大臣表彰受賞 朗読グループ 「ひばりの会」

4月23日、国立オリンピックセンターにて、子どもの読書活動推進フォーラムが開催され、朗読グループ「ひばりの会」（岡野好江代表）が「平成28年度子どもの読書活動優秀実践団体」として文部科学大臣表彰を受けました。

同会は、図書館での定期的なおはなし会や、こども園・小学校への出張おはなし会を継続的に行うなど、朗読を通して読書の推進や市民の文化向上のための活動を行っています。



▲ひばりの会の皆さんと講師の梅田宏先生

関東管区警察局長 関東交通安全協会 連合会長 連名表彰受賞



▲表彰を受けた木村夫妻

5月20日、浦和ロイヤルパインズホテルにて、交通安全功労者等表彰式が開催され、木村藤一さん（半谷）に表彰状が贈呈されました。また、活動を支えた明子さん（妻）には、感謝状が贈呈されました。

木村さんは、平成6年に境地区交通安全協会坂東岩井支部に入会され、長年にわたり交通安全活動に貢献されました。現在は、境地区交通安全協会坂東支部副支部長及び七重分会長として、交通事故防止や交通安全意識向上のための活動に取り組まれています。

市民の声を行政に

4月25日、一般社団法人坂東青年会議所（野口健一理事長）と、市民協議会の実施に関する協定を締結しました。

市民協議会とは、テーマに沿って市の課題について解決にむけた話し合いをし、その結果について、市民提言として今後の行政に反映していくものです。

無作為に選出した1500人の市民のかたに案内状を送付し、賛同者の中から参加者30人を決めていきます。今後案内状が届いたかたは、ぜひ市民協議会へお申し込みいただき、ご参加ください。



▲協定を締結した坂東青年会議所の皆さん

第32回 子どもフェスティバル 開催



▲多くの来場者で賑わう会場の様子

5月8日、猿島公民館周辺にて、第32回子どもフェスティバルが開催され、五月晴れの空のもと5000人を超える来場者で大いに賑わいました。

前広場ではダンスや演舞などの発表会、館内ではお茶や折り紙やキーホルダー作製の駐車場では模擬店が出店されるなど、多くのおみなさんに参加していたとき、子どもたちの笑顔が絶えない楽しい日となりました。